

令和7年12月17日

報道機関各位

青森県経済産業部産業イノベーション推進課

「第47回未来の科学の夢絵画展」の特別賞受賞者が知事表敬します

青少年に自由な発想で未来の科学技術に関する夢を絵画で表現させることにより、科学的な探求心を培い、創造性豊かな人格形成を促すために毎年開催されている標記展覧会(主催：(公社)発明協会)において、この度、本県生徒が特別賞を受賞したことから、下記のとおり知事に受賞報告を行いますので、取材してくださるようお願いします。

記

- 1 日時及び場所
- 日時：令和7年12月24日（水）13：30～13：45
- 場所：第二応接室

2 受賞者(表敬者)概要

氏名	賞名	作品名	学校名・学年
新関 乃英 (にいぜき のえ)	朝日新聞社賞	ソーラークロス	青森県立三本木高等学校附属中学校2年 (受賞時 同中学校1年)
福村 妃華 (ふくむら ひめか)	日本弁理士会 会長賞	ズバっと！お見 通しミラー	十和田市立十和田中学校1年 (受賞時 十和田市立三本木小学校6年)

※新関さんの作品は、今年度の「世界青少年発明工夫展 2025」において銀メダルを受賞しました。

- 3 内容
- (1) 表敬者の紹介
- (2) 歓談（受賞報告、作品紹介等）
- (3) 記念撮影

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	経済産業部産業イノベーション推進課 知的財産支援グループ GM 工藤 ユミ 主事 相馬 英治
電話番号	(内線) 3772 (直通) 017-734-9417
報道監	経済産業部 次長 山口 郁彦

【参考】

1 第47回未来の科学の夢絵画展（小学校・中学校の部）

・応募総数：6, 137点

・各賞内訳：特別賞11、優秀賞49、奨励賞81

本県からは、特別賞2点のほか、優秀賞に3点、奨励賞に9点選定されました。

2 世界青少年発明工夫展2025の概要

世界青少年発明工夫展（International Exhibition for Young Inventors・略称「I E Y I」）は、平成16年の（公社）発明協会の創立100周年記念事業「未来フェスタ」の主要事業として開始。世界各国の青少年が搜索した発明品の展示・コンテスト等を通じて、創造性と国際感覚を養うことを目的として、毎年、開催国・地域を変えて開催されています。

○世界青少年発明工夫展2025

・参加国・地域：中国、インド、インドネシア、イタリア、日本、マカオ、マレーシア、フィリピン、ロシア、シンガポール、台湾、タイ、ベトナム

・作品数：150作品

・開催国：日本

・日本からは、新関さんの作品を含む17作品が出品され、新関さんの作品は銀メダルを受賞しました。

第47回未来の科学の夢絵画展

【朝日新聞社賞】ソーラークロス

（「世界青少年発明工夫展2025」銀メダル受賞作品）



この布は太陽光で発電する。
発電性が高いので遮光、遮熱性
に優れ、布と同様に使用すること
で熱中症、電力不足対策、野
外や大型施設にも使用できる。

青森県立三本木高等学校附属中学校 1年（受賞時）
新関 乃英

【日本弁理士会会長賞】ズバっと！お見通しミラー



病気が判明して1ヶ月でおじい
ちゃんは天国へ。お別れが早かった
のでお風呂に入る前に気軽に身体
チェックできるができる鏡で早期発
見ができればと思いました。

十和田市立三本木小学校 6年（受賞時）
福村 妃華